

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		同じ空間での活動となるとどうしても規制やパニックになった利用者がいた場合、周囲に影響が出てしまう。今後、利用者の定員や活動内容等見直す必要がある。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		利用者状況に応じて人員が足りない時もあるため応援を要する時もある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		裏玄関については段差があるため足元等注意しながら気をつける必要がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか			○	事業所内での研修はできていない。全体研修のみで出席者が現場スタッフへ伝達するようにしている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にあセスメントを行い、本人の状況を見ながらご家族と一緒に計画案等作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			プログラム等は現場のスタッフで話し合い、利用者の状況を見ながら決定している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			様々な経験ができるように同じ活動でも中身を変えたりしながらステップアップが計れるようプログラムを組んでいる。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			それぞれ時間に見合った課題を決め長期休暇ではイベント事なども取り入れている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		必ず打ち合わせをする時間は設けていないが、何かあった時などその都度改善点など、その日のうちに話し合っている。	
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要な子供の利用は今のところないが、発作時の対応など主治医の診断書などをとに対応し、ご家族にも対応など記載してもらっている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	ご家族からの情報は得るようにしているが、事業所等との共有はできていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			面談や送迎時等、その都度状況報告を行って情報共有を行っている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	デイでの様子はその日のうちにご家族へ伝えるようしている。伝え方が難しい時もあるが、悪い点だけでなく良い点に関しても折に触れて説明し、親と子の自己肯定感を高めたいと考えている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		契約時に説明は行っているが、自分自身もう少しそういったところの知識が必要だと感じる。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		ご家族からの相談等は対応しているが、分からない部分が出てきた場合は、上司に助言など頂く時もある。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		苦情についてはすぐに対応し上司にも伝え助言を頂く場合もある。記録に残し、サービスの質向上の為に苦情・相談の内容を職員に周知している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月初めに事業所での活動内容など情報を発行し、保護者へ配布し伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			送迎時や面談、連絡帳などで常に情報伝達や意思の疎通が出ているようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月に一度、避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		研修の機会は設けていないが、スタッフ間では利用者の対応等話し合いながら虐待防止につなげている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			保護者の方へ説明し、同意書で了解を得た上で対応している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時や面談時等で必ず聞き対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			